

■社会目標の実績値及び目標値

資 料 2

基本目標Ⅰ 危機管理体制の構築と安全の確保

政策分野	施策	社会目標							評価年度(R7)の行政活動目標及び補助指標の進展度	
		項番	指標名	実績値				評価年度(R7)の目安値に対する進捗率 ※2 【(b-a)/(c-a)】		みなし評価対象 ※3
				計画策定時の現状値 【a】	令和7年度実績値 ※1 【b】	令和7年度目安値 【c】	令和10年度目標値			
1 危機管理体制の構築と「防災県・千葉」の確立	①激甚化する災害への対応力強化	1	3日分以上の備蓄をしている県民の割合（食料品）	48.9% （令和6年度）	48.8%	52.9%	65.0% （令和10年度）	0.0%	80.0%	
			3日分以上の備蓄をしている県民の割合（飲料水）	54.1% （令和6年度）	56.3%	58.1%	70.0% （令和10年度）	55.0%		
		2	自主防災組織による防災訓練の実施回数	1,729回 （令和5年度）	未判明 （令和6年度・1,828回）	2,077回	2,600回 （令和10年度）	未判明		※
	3	被災者支援システムの導入市町村数	4市町村 （令和6年度）	22市町村	17市町村	54市町村 （令和10年度）	100.0%			
	②災害に強いまちづくりの推進	4	無電柱化の事業着手した延長	56km （令和6年度）	56km	63km	83km （令和10年度）	0.0%	73.9%	
		5	地籍調査面積	929km ² （令和6年度）	949km ²	984km ²	1,147km ² （令和10年度）	36.5%		
2 ぐらしの安全・安心の確保	③新興感染症等健康危機への対応力強化	6	健康危機対策研修修了者数	26,963人 （令和6年度）	34,859人	33,472人	53,000人 （令和10年度）	100.0%	100.0%	
	①新たな犯罪形態にも対応する犯罪の起こりにくい社会づくりと被害者等支援の充実	7	刑法犯認知件数	38,394件 （令和6年）	39,976件	38,394件	減少を目指します （令和10年）	0.0%	84.2%	
		8	自主防犯団体の数	3,090団体 （令和6年）	3,084団体	3,090団体	増加を目指します （令和10年）	0.0%		
	②「交通安全県ちば」の確立	9	交通事故24時間死者数	131人 （令和6年）	122人	126人	110人 （令和10年）	100.0%	81.0%	
		10	交通事故重傷者数	1,472人 （令和6年）	1,335人	1,429人	1,300人 （令和10年）	100.0%		
	③安全・安心な消費生活の確保	11	消費者トラブルにあったときの相談窓口の認知度	13.6% （令和6年度）	15.9%	17.7%	30.0% （令和10年度）	56.1%	62.5%	

※1 令和7年度の数値が未判明の場合は、参考として直近の数値を()により記載しています。
 ※2 令和7年度の実績値が未判明の指標の進捗率は、実績が判明している最新の数値とその年度の目安値または目標値を基に算出しています。(現行計画で新たに設定した指標を除く)
 ※3 みなし評価を行った指標のうち、現行計画で新たに設定したものについては「※」で示しています。

■社会目標の実績値及び目標値

資料 2

基本目標Ⅱ 千葉経済圏の確立と社会資本の整備

政策分野	施策	項番	指標名	社会目標					評価年度(R7)の目安値に 対する進捗率 ※2 【(b-a)/(c-a)】	みなし 評価 対象 ※3	評価年度(R7)の 行政活動目標 及び補助指標 の進捗度
				実績値							
				計画策定時の 現状値 【a】	令和7年度 実績値 ※1 【b】	令和7年度 目安値 【c】	令和10年度 目標値				
1 経済の 活性化と更 なる飛躍	①新たな産業・地域づくりと企業誘致の推進	12	県内への企業立地件数	85件 (令和3年～6年平均)	80件	85件	340件 (令和7年～10年合計)	94.1%		60.0%	
	②県経済を担う産業の振興と育成	13	県内製造品出荷額等	15兆8,925億円 (令和4年)	未判明 (令和5年度：15兆2,932億円)	15兆8,925億円	増加を目指します (令和10年)	未判明 (令和5年度進捗率：100.0%)	○	84.6%	
		14	県内年間商品販売額	14兆1,768億円 (令和4年)	未判明 (令和5年度：15兆3,620億円)	14兆1,768億円	増加を目指します (令和10年)	未判明 (令和5年度進捗率：100.0%)	○		
	③成田空港を核とした国際的な産業拠点の形成と地域づくり	15	成田空港の航空旅客数	4,077万人 (令和6年度)	4,258万人	4,077万人	増加を目指します (令和10年度)	100.0%		85.7%	
		16	成田空港の輸出入総額	36兆8,334億円 (平成6年)	41兆3,169億円	36兆8,334億円	増加を目指します (令和10年)	100.0%			
		17	空港周辺9市町における人口の社会増	2,802人 (令和6年)	1,972人	2,802人	増加を目指します (令和10年)	0.0%			
	④観光立県の推進	18	観光総消費額	1兆8,053億円 (令和5年)	未判明 (令和6年度：2兆1,355億円)	1兆9,432億円	2兆1,500億円 (令和10年)	未判明 (令和6年度進捗率：100.0%)	○	54.5%	
		19	延べ宿泊者数	2,829万人 (令和6年)	2,824万人	2,922万人	3,200万人 (令和10年)	0.0%			
			(うち外国人延べ宿泊者数)	441万人 (令和6年)	438万人	468万人	550万人 (令和10年)	0.0%			
	⑤中小企業・小規模事業者の経営基盤強化	20	従業者一人当たりの付加価値額	610.9万円 (令和4年度)	未判明 (令和5年度：695.9円)	610.9万円	増加を目指します (令和10年度)	未判明	※	55.6%	
		21	有雇用事業所数による開業率	4.5% (令和5年度)	未判明 (令和6年度：4.4%)	4.5%	増加を目指します (令和10年度)	未判明 (令和6年度進捗率：0.0%)	○		
	⑥産業人材の育成と就労支援	22	将来の夢や目標を持っている中学生の割合	65.4% (令和6年度)	66.8%	67.5% (全国平均)	全国平均以上を目指します (令和10年度)	0.0%		30.0%	
		23	完全失業率	2.5% (令和5年)	2.3%	2.5%	減少を目指します (令和10年)	100.0%			
		24	1人当たり月所定外労働時間	9.4時間 (令和5年)	8.6時間	9.4時間	減少を目指します (令和10年)	100.0%			
2 稼げる 農林水産 業の推進	①次世代を担う人材の確保・育成	25	新規就農者数	339人 (令和6年度)	307人	400人	400人 (令和7年度～10年度平均)	0.0%		50.0%	
		26	新規漁業就業者数	22人 (令和6年度)	17人	50人	50人 (令和7年度～10年度平均)	0.0%			
	②農林水産業の成長力の強化	27	農業産出額	4,029億円 (令和5年)	未判明 (令和6年度：4,533億円)	4,097億円	4,200億円 (令和10年)	未判明 (令和6年度進捗率：100.0%)	○	41.7%	
		28	県内漁港水揚金額	443億円 (令和4年)	未判明 (令和5年度：485億円)	447億円	450億円 (令和10年)	未判明 (令和5年度進捗率：12.4%)	○		
		29	農業経営体当たりの生産農業所得	380万円 (令和3年～5年平均)	未判明 (令和6年度：502万円)	428万円	500万円 (令和10年)	未判明	※		
		30	漁業経営体当たりの漁業所得	514万円 (令和元年～5年平均)	未判明 (令和6年度：499万円)	524万円	540万円 (令和10年)	未判明	※		
	③需要を捉えた販売力の強化と輸出促進	31	農業・漁業生産関連事業の年間販売金額	795億円 (令和4年度)	未判明 (令和6年度：792億円)	823億円	850億円 (令和10年度)	未判明 (令和6年度進捗率：96.9%)	○	80.0%	
		32	県産農林水産物の輸出額	106億円 (令和3年～6年平均)	未判明 (令和6年度：109億円)	109.3億円	110億円 (令和10年)	未判明 (令和6年度進捗率：0.0%)	○		
3 社会資本の 充実と まちづくり	①半島性を克服する交通ネットワークの強化	33	県都1時間構想	79% (令和6年度)	79%	79%	80% (令和10年度)	0.0%		85.7%	
		34	県内の主要都市から県都千葉市までの都市間連絡速度	40.0km/h (令和6年度)	40.0km/h	40.0km/h	40.1km/h (令和10年度)	0.0%			
	②社会資本の適正な維持管理	35	基幹管路の耐震適合率	62.6% (令和5年度)	未判明 (令和6年度：63.1%)	63.8%	65.5% (令和10年度)	未判明 (令和6年度進捗率：100.0%)	○	85.7%	
		36	維持修繕が完了した橋りょう数	253橋 (令和6年度)	305橋	308橋	473橋 (令和10年度)	94.5%			
	③快適で暮らしやすいまちづくりとスマート自治体の実現	37	立地適正化計画策定市町村数	14市町村 (令和6年度)	17市町村	16市町村	22市町村 (令和10年度)	100.0%		71.4%	
		38	汚水処理人口普及率	91.2% (令和5年度)	未判明 (令和6年度：91.8%)	92.2%	93.7% (令和10年度)	未判明 (令和6年度進捗率：60.5%)	○		
		39	行政手続のオンライン化率	63.0% (令和6年度)	71.4%	71.8%	98.0% (令和10年度)	95.5%			

※1 令和7年度の数値が未判明の場合は、参考として直近の数値を()により記載しています。

※2 令和7年度の実績値が未判明の指標の進捗率は、実績が判明している最新の数値とその年度の目安値または目標値を基に算出しています。(現行計画で新たに設定した指標を除く)

※3 みなし評価を行った指標のうち、現行計画で新たに設定したものについては「※」で示しています。

■社会目標の実績値及び目標値

資料 2

基本目標Ⅲ 超高齢化時代に対応した医療・福祉の充実

政策分野	施策	社会目標								評価年度(R7)の行政活動目標及び補助指標の進展度
		項番	指標名	実績値				評価年度(R7)の目安値に対する進捗率 ※2 【(b-a)/(c-a)】	みなし評価対象 ※3	
				計画策定時の現状値 【a】	令和7年度実績値 ※1 【b】	令和7年度目安値 【c】	令和10年度目標値			
1 医療提供体制の充実と健康寿命の延伸	①増大する医療需要への対応	40	かかりつけ医の有無	66.3% (令和6年度)	64.8%	67.0%	69.0% (令和10年度)	0.0%		57.1%
		41	地域の医療体制に安心を感じている県民の割合	65.5% (令和6年度)	63.0%	66.6%	70.0% (令和10年度)	0.0%		
	②生涯を通じた健康づくりと予防医療の推進	42	積極的に健康づくりに取り組んでいると感じている県民の割合	62.2% (令和6年度)	63.1%	62.2%	増加を目指します (令和10年度)	100.0%		55.6%
		43	がんによる75歳未満年齢調整死亡率(人口10万対)	64.9% (令和5年)	未判明 (令和6年度：63.3%)	64.9%	減少を目指します (令和10年)	未判明 (令和6年度進捗率：100.0%)	○	
		44	日常生活動作が自立している期間の平均(65歳の平均自立期間)	男性 18.17年 女性 21.06年 (令和3年度)	未判明 (令和4年度：18.21年) 未判明 (令和4年度：21.23年)	男性 18.17年 女性 21.06年	延伸を目指します (令和10年度)	未判明	※	
2 高齢者福祉と障害者福祉の充実	①高齢者福祉の充実	45	高齢者施策について満足している県民の割合	16.4% (令和6年度)	13.7%	21.1%	35.0% (令和10年度)	0.0%		52.4%
		46	介護予防・日常生活支援総合事業における「多様なサービス」(訪問型及び通所型)に取り組む市町村数	47市町村 (令和6年度)	未判明	49市町村	54市町村 (令和10年度)	未判明 (令和6年度進捗率：66.7%)	○	
	②障害者福祉の充実	47	「共生社会」という考え方を知っている県民の割合	35.6% (令和6年度)	31.0%	39.2%	50.0% (令和10年度)	0.0%		36.4%
		48	地域生活支援拠点等が整備されている市町村数	38市町村 (令和5年度)	38市町村	44市町村	54市町村 (令和10年度)	0.0%		

※1 令和7年度の数値が未判明の場合は、参考として直近の数値を()により記載しています。
※2 令和7年度の実績値が未判明の指標の進捗率は、実績が判明している最新の数値とその年度の目安値または目標値を基に算出しています。(現行計画で新たに設定した指標を除く)
※3 みなし評価を行った指標のうち、現行計画で新たに設定したものについては「※」で示しています。

■社会目標の実績値及び目標値

資料 2

基本目標Ⅳ 子ども・若者の可能性を広げる千葉の確立

政策分野	施策	社会目標							評価年度(R7)の行政活動目標及び補助指標の進展度	
		項番	指標名	実績値				評価年度(R7)の目安値に対する進捗率 ※2 【(b-a)/(c-a)】		みなし評価対象 ※3
				計画策定時の現状値 【a】	令和7年度実績値 ※1 【b】	令和7年度目安値 【c】	令和10年度目標値			
1 子ども・若者施策の充実	①こども・若者の健やかな成長への支援	49	ちば・うみやま保育認証団体数 (令和6年度)	106団体	139団体	137団体	230団体 (令和10年度)	100.0%		71.4%
		50	こども家庭センターの設置市町村数 (令和6年4月1日現在)	23市町村	36市町村	33市町村	54市町村 (令和9年度)	100.0%		
		51	里親等委託率 (令和5年度)	34.9%	35.7%	36.6%	39.1% (令和10年度)	47.1%		
	②安心して子育てできる環境づくり	52	地域子育て支援拠点の数 (令和6年度)	364箇所	360箇所	370箇所	387箇所 (令和10年度)	0.0%		50.0%
		53	保育所等の待機児童数 (令和7年4月1日現在)	91人	未判明	68人	解消を目指します (令和11年4月1日現在)	未判明 (令和6年度進捗率: 78.7%)	○	
		54	放課後児童クラブの待機児童数 (令和6年5月1日現在)	1,181人	1,106人	709人	解消を目指します (令和11年5月1日現在)	15.9%		
	③若者の仲間づくりの促進やライフイベントに応じた支援	55	地域少子化対策重点推進事業を実施している市町村数 (令和6年度)	32市町村	36市町村	32市町村	増加を目指します (令和10年度)	100.0%		80.0%
		56	若年者の就労支援施設を通じて就職した正規雇用者の割合 (令和6年度)	59.5%	52.4%	59.5%	増加を目指します (令和10年度)	0.0%		
2 教育施策の充実	①こどもたちの自信を育む教育の土台づくり	57	月当たりの時間外在校等時間が45時間を超える教諭等の割合 (令和6年度)	31.9%	24.5%	31.9%	減少を目指します (令和10年度)	100.0%		91.7%
		58	いじめ認知件数に対する解消率 (令和5年度)	78.9%	未判明 (令和6年度: 76.6%)	78.9%	増加を目指します (令和10年度)	未判明	※	
	②未来を切り拓く「人」の育成	59	授業で、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んだ児童生徒の割合 (令和6年度)	小学校 81.7% 中学校 80.3%	小学校 79.4% 中学校 77.6%	小学校 80.3% 中学校 77.7% (全国平均)	全国平均以上を目指します (令和10年度)	小学校 0.0% 中学校 0.0%		59.1%
		60	自分にはよいところがあると思う児童生徒の割合 (令和6年度)	小学校 83.7% 中学校 83.2%	小学校 86.9% 中学校 85.9%	小学校 86.9% 中学校 86.2% (全国平均)	全国平均以上を目指します (令和10年度)	小学校 100.0% 中学校 0.0%		
		61	小学校における新体カテストの平均点 (令和6年度)	47.1点	46.9点	47.7点	49.5点 (令和10年度)	0.0%		
	③地域全体でこどもを育てる体制づくり	62	コミュニティ・スクールを導入した公立学校の割合 (令和6年度)	48.7%	64.2%	64.9% (全国平均)	全国平均以上を目指します (令和10年度)	0.0%		60.0%
		63	地域学校協働本部が整備された公立学校の割合 (令和6年度)	72.2%	78.3%	72.2%	増加を目指します (令和10年度)	100.0%		
	④青少年の健全育成	64	インターネット適正利用啓発講演を実施している市町村数 (令和6年度)	43市町村	44市町村	46市町村	54市町村 (令和10年度)	33.3%		75.0%

※1 令和7年度の数値が未判明の場合は、参考として直近の数値を()により記載しています。
※2 令和7年度の実績値が未判明の指標の進捗率は、実績が判明している最新の数値とその年度の目安値または目標値を基に算出しています。(現行計画で新たに設定した指標を除く)
※3 みなし評価を行った指標のうち、現行計画で新たに設定したものについては「※」で示しています。

■社会目標の実績値及び目標値

資料 2

基本目標Ⅶ 誰もがその人らしく生きる・分かり合える共生社会の実現

政策分野	施策	社会目標							評価年度(R7)の行政活動目標及び補助指標の進展度
		項番	指標名	実績値				評価年度(R7)の目安値に対する進捗率 ※2 【(b-a)/(c-a)】	みなし評価対象 ※3
				計画策定時の現状値 【a】	令和7年度実績値 ※1 【b】	令和7年度目安値 【c】	令和10年度目標値		
1 多様性が尊重され、誰もが活躍できる社会の実現	①誰もが力を発揮できる社会の実現	65	ダイバーシティという考え方を知っている県民の割合	47.4% (令和6年度)	49.3%	50.6%	60.0% (令和10年度)	59.4%	100.0%
	②男女共同参画の推進	66	社会全体で男女の地位が平等となっていると思う人の割合	11.3% (令和6年度)	13.5%	13.5%	20.0% (令和10年度)	100.0%	87.5%
		67	県庁の女性管理職の割合	12.6% (令和6年度)	14.1%	14.1%	18.5% (令和10年度)	100.0%	
	③外国人の活躍・共生と国際交流の推進	68	地域日本語教室が開設されている市町村数	39市町村 (令和6年度)	39市町村	39市町村	増加を目指します (令和10年度)	0.0%	75.0%
		69	県の姉妹州・友好都市交流への参加者数	248人 (令和6年度)	217人	274人	350人 (令和10年度)	0.0%	
		70	チーバくんグローバルパートナーズとして県や関係団体の活動に参加した人数	189人 (令和6年度)	242人	231人	356人 (令和10年度)	100.0%	
2 連携・協働による社会づくり	①多様な主体の連携・協働による社会づくり	71	「ちばSDGsパートナー登録制度」の登録数	2,496件 (令和6年度)	2,928件	2,772件	3,600件 (令和10年度)	100.0%	50.0%

※1 令和7年度の数値が未判明の場合は、参考として直近の数値を()により記載しています。
 ※2 令和7年度の実績値が未判明の指標の進捗率は、実績が判明している最新の数値とその年度の目安値または目標値を基に算出しています。(現行計画で新たに設定した指標を除く)
 ※3 みなし評価を行った指標のうち、現行計画で新たに設定したものについては「※」で示しています。

■社会目標の実績値及び目標値

資料 2

基本目標Ⅵ 独自の自然・文化を生かした魅力ある千葉の創造

政策分野	施策	社会目標								評価年度(R7)の行政活動目標及び補助指標の進展度
		項番	指標名	実績値				評価年度(R7)の目安値に対する進捗率 ※2 【(b-a)/(c-a)】	みなし評価対象 ※3	
				計画策定時の現状値 【a】	令和7年度実績値 ※1 【b】	令和7年度目安値 【c】	令和10年度目標値			
1 脱炭素化と循環経済の推進	①地球温暖化対策の推進	72	エネルギー起源二酸化炭素排出量の推計値	6,108.7万t-CO ₂ (令和4年度)	未判明 (令和5年度: 6,024.2万t-CO ₂)	5,606.8万t-CO ₂	5,116.2万t-CO ₂ (令和10年度)	未判明	※	60.0%
		73	再生可能エネルギー導入比率	16.2% (令和5年度)	未判明 (令和6年度: 17.6%)	19.3%	23.9% (令和10年度)	未判明	※	
		74	森林整備面積	854ha (令和6年度)	1,038ha	867ha	904ha (令和10年度)	100.0%		
		75	電動車保有台数	62.4万台 (令和5年度)	未判明 (令和6年度: 68.0万台)	73.2万台	89.3万台 (令和10年度)	未判明 (令和6年度進捗率: 100.0%)	○	
	②循環経済(サーキュラーエコノミー)への移行	76	産業廃棄物の最終処分量	26.7万t (令和5年度)	未判明 (令和6年度: 25.3万t)	25.9万t	24.8万t (令和10年度)	未判明 (令和6年度進捗率: 100.0%)	○	71.4%
		77	一人1日当たりの家庭系ごみの排出量	482g (令和5年度)	未判明 (令和6年度: 474g)	470g	452g (令和10年度)	未判明 (令和6年度進捗率: 68.2%)	○	
2 環境の保全と豊かな自然との共生	①豊かな自然環境と大気・水環境の保全	78	光化学スモッグ注意報の年間発令日数	8.0日 (令和3年度～6年度平均)	9.5日	8.0日以下	8.0日以下 (令和7年度～10年度平均)	0.0%		80.0%
		79	河川・湖沼・海域の水質環境基準達成率(BOD・COD)	68.2% (令和5年度)	未判明 (令和6年度: 69.4%)	75.8%	87.1% (令和10年度)	未判明 (令和6年度進捗率: 0.0%)	○	
	②野生生物の保護と適正管理	80	イノシシの捕獲数	25,927頭 (令和3年度～5年度平均)	未判明 (令和6年度: 25,306頭)	27,556頭	30,000頭 (令和10年度)	未判明 (令和6年度進捗率: 0.0%)	○	42.9%
		81	キョンの生息数	約86,000頭 (令和5年度)	未判明 (令和6年度: 94,100頭)	82,400頭	77,000頭 (令和10年度)	未判明 (令和6年度進捗率: 0.0%)	○	
3 千葉の魅力の向上と活用	①半島性を活用した「千葉」のブランディングと移住・二地域居住の促進	82	人口の社会増	15,289人 (令和6年)	16,088人	12,500人	50,000人 (令和7年～10年合計)	100.0%		62.5%
		83	メディアに取上げられた件数	13,363件 (令和6年度)	17,628件	13,363件	増加を目指します (令和10年度)	100.0%		
	②地域の特色を生かした農山漁村の活性化	84	直売所の年間販売金額	483億円 (令和4年)	未判明 (令和6年度: 468億円)	492億円	500億円 (令和10年)	未判明	※	62.5%
		85	農村の持つ多面的機能の維持・発揮を図るため農業者等が共同で取り組む活動面積	34,348ha (令和5年度)	未判明 (令和6年度: 34,379ha)	34,348ha	増加を目指します (令和10年度)	未判明 (令和6年度進捗率: 13.7%)	○	
4 千葉の特徴・歴史を生かした文化・スポーツ振興	①文化芸術の振興	86	この1年間に文化芸術を鑑賞した県民の割合(オンラインでの鑑賞を含む)	77.0% (令和6年度)	78.5%	79.0%	85.0% (令和10年度)	75.0%		75.0%
		87	この1年間に鑑賞を除く文化芸術活動をした県民の割合(オンラインでの活動を含む)	28.9% (令和6年度)	26.9%	32.1%	41.8% (令和10年度)	0.0%		
	②スポーツの振興	88	成年の週1回以上のスポーツ実施率	53.9% (令和6年度)	57.6%	57.9%	70.0% (令和10年度)	92.5%		81.8%
		89	この1年間にパラスポーツの体験や観戦をしたことのある成年の割合	17.2% (令和6年度)	14.7%	25.4%	50.0% (令和10年度)	0.0%		

※1 令和7年度の数値が未判明の場合は、参考として直近の数値を()により記載しています。
※2 令和7年度の実績値が未判明の指標の進捗率は、実績が判明している最新の数値とその年度の目安値または目標値を基に算出しています。(現行計画で新たに設定した指標を除く)
※3 みなし評価を行った指標のうち、現行計画で新たに設定したものについては「※」で示しています。